

## 【社会科教育論（後半：草原担当分）】

### 1 授業計画

日程	水曜日5/6/7/8限(12:50~16:05)	ねらい
展開Ⅰ 理解と説明	第9講 5/18③★ テレビ番組の事例研究1 ・「プロジェクトX」に組み込まれた指導法とは ・「クローズアップ現代」に組み込まれた指導法とは	(1) 社会に関する「見方・考え方」の指導法とその効果・影響を、テレビ番組の演出を手がかりに説明できる。
	第10講 5/18④★ 社会科授業の事例研究1 ・地理的分野「テロと水俣病、そしてみかん」の授業構成 ・公民的分野「日本の交通ネットワーク」の授業構成	
	第11講 5/25③ 共通項を探そう1：なんのために、何をどのように教えるか ・他者の生き方に共感する、現象の因果を説明する ・道徳教育としての社会科、科学教育としての社会科	
展開Ⅱ 問題解決と社会参加	第12講 5/25④★ テレビ番組の事例研究2 ・「世界ウルルン滞在記」に組み込まれた指導法とは ・「ご近所の底力」に組み込まれた指導法とは	(2) 社会科の指導法を類型化するとともに、それぞれの種類の意義や課題を説明できる。
	第13講 6/1③★ 社会科授業の事例研究2 ・歴史的分野「明治初期の政治」の授業構成 ・特別活動「トライやる・ウィーク」の授業構成	
	第14講 6/1④ 共通項を探そう2：なんのために、何をどのように教えるか ・自己の生き方を省察する、政策の代案を決定する ・倫理教育としての社会科、市民教育としての社会科	
展開Ⅲ 試行	第15講 6/8③ 指導計画を作ってみよう1：先輩のモデルに学ぶ ・「モンゴルの襲来」を説明型でつくとどうなるか ・「アメリカ文化」を社会参加型でつくとどうなるか	(3) 習得した指導法を活用して、視聴した授業のねらいと効果を説明できる。
	レポート 6/8④☆ 指導計画を作ってみよう2：あなたのオリジナルを ・教科書見開き2頁の授業プラン（中学校3分野の1時間）を、これまでに学んだ指導法を活用して作成する ・専門書や啓蒙書での教材研究は必須。小学校の内容との質的な差が認められない場合は、Dとします。	

### 2. 授業の形式

- ・ 本科目の後半は、社会科の「指導法」に焦点をあてる。
- ・ 授業のスタイルは「演習」である。受講者には、積極的な参加とコミットが期待される。Active Learning の多様な方法論はもちろん、その意義・課題を体験的に学ぶこと。
- ・ レポートの準備は、今からコツコツ進めること。締め切りは、6/10の22時です。

### 3. 評価の基準

- ・ VTR分析：大型紙にまとめる：2回★ .....10点×2=20点（ペアワークとして取り組む）
- ・ 指導案開発：PPTで作成する：1回☆ .....30点×1=30点（個人単位でbb9で提出する）
- ・ 授業への参加と貢献：積極的なコミット（卓越した発言や作品など）に加点。13:10以降の入室は遅刻扱いとします。遅刻2回で欠席。欠席が2日を越えると単位を認めないことがある。

### 4. 情報へのアクセス

- ・ 電子メール：質問は、電子メールでお願いします。kusahara@hiroshima-u.ac.jp
- ・ ホームページ：パワーポイント等の資料はホームページで閲覧可能。事前にプリントアウトし、持参することをお勧めします。「広島大学 草原研究室」で検索。
- ・ 困ったときはTA@A411に相談しよう。山田さん m152517@---, 河原さん m156105@---